

兵庫県臓器移植推進協議会

第13回通常総会議案書

◇日時 2015年4月25日(土) 14:00～16:30
(開場 13:30)

◇会場 神戸市勤労会館 2階 多目的ホール



MOTHER
Movement
Organ
Transplant
Hyogo
Emergency
Rescue

MOTHER

兵庫県臓器移植推進協議会

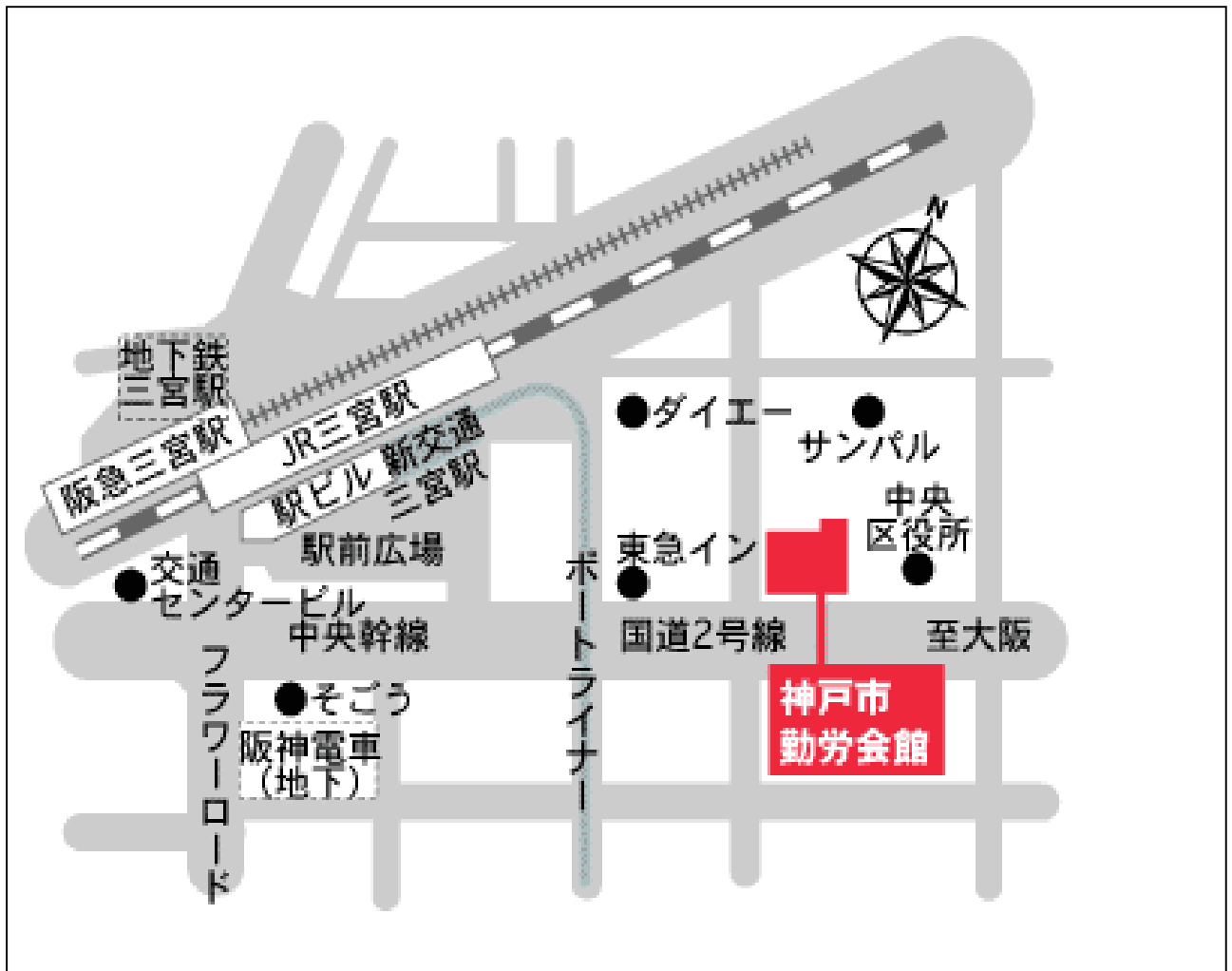
*この議案書は総会当日必ずご持参下さい。

【会場へのアクセス】

【交通アクセス】

市営地下鉄・JR・阪急・阪神・ポートライナー各三宮駅

から東へ徒歩5分



【兵庫県臓器移植推進協議会】

第13回 通常総会議事次第

□ 開催日時 2015年4月25日(土) 14:00～16:30

□ 開催会場 神戸市勤労会館 2階 多目的ホール

第1部 第13回通常総会 (14:00～15:00)

1. 開会挨拶 兵庫県臓器移植推進協議会 副会長 木村 勝
開会に当たって(定足数報告)

2. 議長・議事署名人の選任

議長

議事録署名人

議事録署名人

3. 審議事項

(1)報告議案

第1号議案	2014年度 事業報告	副会長	木村 勝
第2号議案	同 会計決算報告	事務局長	川瀬 喬
第3号議案	同 監査報告(別紙)	監事	米田寛子

(2)承認議案

第4号議案	2015年度 役員改選に関する件	運営委員	下野 浩
第5号議案	同 活動方針・活動計画に関する件	同	森 利孝
第6号議案	同 会計予算に関する件	事務局長	川瀬 喬
第7号議案	その他		

第2部 移植を考える(市民公開講座)(15:10～16:30)

“今一度、臓器提供を考える”

講師：小野 元先生(おのはじめ)

(聖マリアンナ医科大学病院 移植医療支援室 副室長)

□ 閉会挨拶

兵庫県臓器移植推進協議会

相談役 米田 准三

2014年度 事業報告

改正臓器移植法が施行後、4年半経過し、脳死下の臓器提供数は年40～50例に増えました。しかし、心停止後の提供数は3年前から急減、昨年の死後の臓器提供総数(77例)は、改正法施行以前の2009年の105例よりここ2年連続で下回っています。現状では15才未満の子供からの脳死下の提供は7例に留まっています。

一方、5類型施設(法律で定めた脳死で臓器を提供できる高度な医療施設など)の提供病院では、ドナーの意思を活かすための整備体制(院内コーディネーターの教育やシステムづくりなど)が着々と進んでいて、近い将来には死後の提供数の増加に結び付くものと思われれます。

この様な状況下では、夫々の地域で移植医療の地道な啓蒙活動が益々重要になってきている様に考えます。

本年度の協議会の活動を振り返りますと、一昨年から始めた臓器移植を考える市民公開講座を年2回開催しました。その1つは4月に市内で吉開俊一先生(新小倉病院、脳神経外科)をお招きして、「移植医療“臓器提供の真実”」を講演して頂きました。2つ目は同じ講師とテーマで、臓器移植推進月間の10月に姫路市内で兵庫県腎友会との共催で開催しました。

講師は、臓器提供側の立場から我が国の移植医療が進まない理由を「国民への啓発不足、メディアの誤誘導や医師が提供時のオプションを躊躇する問題など」を指摘された。姫路の講演後のシンポジウムでは、「今後、私たちは何をなすべきか」についても参加者たちと話し合いました。

また、大学などの授業(兵庫医科大学、関西学院大学や神戸学院大学など6大学)では、“臓器移植の現状と課題”をテーマに話しました。学生たちはドナーの評価やドナー家族と移植患者との交流に関心を示す人もいて、我が国と移植先進国を比較するなど真剣に一緒に考えてくれました。

恒例の“移植を受けた子供たちの作品展”を須磨パティオで行いました。移植を受けた子供たちのドナーへの感謝の気持ちを忘れない作品(絵画や習字など約20点)に見入る子供たちが今年も見受けられました。

次年度では、“臓器移植を考える”市民公開講座などを主体に開催し、参加者たちと共に考える機会を持ちたいと存じます。大学などの出前授業では引き続き『移植の正確な知識の普及・啓発と意思表示の大切さ』などを話し、移植医療の理解者を増やす様に努めてまいります。

会員の皆様方には、Mother つうしんなどを通じ、日頃の私たちの活動についてお知らせしていますが、至らぬ点多く何かとご不満な点多々あるかと存じます。今後も温かいご支援とご協力の程お願い申し上げます。

第1号議案

兵庫県臓器移植推進協議会(MOTHERの会)

2014年度の活動実績

年 月	日(曜日)	活動行事名 主催で行う行事	具体的内容	参加数(協議会、その他)
2014年		INAC神戸		
4月	6日(日)	「臓器提供意思表示カード」の配布	ノエヴィア・スタジアム	・参加6名(協議会参加1名、ボランティア5名)
	28日(日)	いのちと移植(市民)フォーラム 宗教家が語る“私の意思表示”	場所: 神戸市勤労会館	・観客: 約60名(内、会員19名)
5月	3日(金)	中之島まつり 「意思表示カード」配布、「移植アンケート」	場所: 中之島公園	・参加2名(協議会)
	12日(日)	INAC神戸 「意思表示カード」の配布	ノエヴィア・スタジアム	・参加4名(協議会1名、学生3名)
	19日(日)	第42回こうべまつり 「意思表示カード」の配布、「ポータル」	場所: おまつり大通り	・参加11名(協議会2、学生3名、その他6名)
6月	8日(土)	INAC神戸 「意思表示カード」の配布	場所: ノエヴィア・スタジアム	・参加5名(協議会2、学生3)
	20日(木)	MOTHERつうしんNo26号発行		
	22日(土)	VISSEL神戸 「意思表示カード」の配布	場所: ノエヴィア・スタジアム	・参加4名(協議会1、神戸献血の輪を広げる会3名)
	28日(金)	出前授業: 「GIFT OF LIFEいのちの贈りもの」	場所: 神戸夙川学院大学生命・生命倫理学	・講師: 川瀬 ・受講生2~4年生43名、
8月	21日(水)	VISSEL神戸 「意思表示カード」の配布	場所: ノエヴィア・スタジアム	・参加4名(内、協議会3名)
9月	13日(金)	出前授業: 「GIFT OF LIFEいのちの贈りもの」	場所: 兵庫医科大学 「社会福祉学」	・講師: 川瀬 ・受講生 1年123名
	29日(日)	臓器移植を推進する 第4回チャリティゴルフ大会	場所: 武庫の台ゴルフコース	・参加者59名
10月	6日(日)	臓器移植推進キャンペーン 第24回こうべ健康福祉フェア	場所: しあわせの村	・参加者6名(協議会2名、移植の会4名) ・兵庫腎移植の会と共同参加、
	13日(日)	“移植セミナー”	場所: 県民会館303号室	主催: 日本移植者協議会、参加者97名 共催: 兵庫腎移植の会・兵庫県臓器移植推進協議会、
	19日(日)	午前中: 先端医療一般公開に参加	場所: 先端医療センターTRIビル1F	・協議会参加2名
	19日(日)	午前: 日本移植者協議会主催 ドナーとファミリーに感謝する集い	場所: ニュー大阪ホテル	・ドナー家族2名 ・参加者25名(内、協議会2名)
	25日(金)	出前授業: 「GIFT OF LIFEいのちの贈りもの」	場所: 神戸親和女子大学 臨床福祉学	・講師: 川瀬 ・参加41名、
	29日(火)	平成25年度 “いのちの勉強会”	場所: 兵庫県医師会館2F	・参加
	30日(水)	出前授業: 「GIFT OF LIFEいのちの贈りもの」	場所: 神戸学院大学 「医療ソーシャルワーカー論」	・講師: 川瀬 ・2~4年生 41名
11月	7日(木)	出前授業: 「GIFT OF LIFEいのちの贈りもの」	場所: 園田学園女子大学 成人保健	・講師: 川瀬 ・4年生 78名
	22日(金)	神戸大学の移植フォーラムに参加	場所: 神戸大学医学部付属病院 6F大教室	・参加者30名(協議会の参加者2名)
12月	11日(水)	出前授業: 「GIFT OF LIFEいのちの贈りもの」	場所: 関西学院大学 「医療福祉論」	・講師: ・2年生 37名
	15日(日)	市民フォーラム 文化人が語る“私の意思表示”	場所: 参加者20名 兵庫県私学会館303号	講師: 神戸夙川学院大学 吉島一彦 神戸新聞論説委員 慶山充夫
2015年		MOTHERつうしんNo27号発行		
2月	12日(日)	出前授業: 医学概論(「臓器移植」「移植体験」)	場所: 関西健康科学専門学校 「医療概論」	朝・昼・夜間の3部制、講師: 福西Dr.、受講生合計 ・臓器移植、・GIFT OF LIFE いのちの贈りもの
	7日(金)~10日(月)	“GIFT OF LIFE ”移植を受けた子どもたちの作品展	場所: 須磨パティオセンターコート	・参加延10名、観客約300名(4日間累計)

第2号議案

兵庫県臓器移植推進協議会
2014年度 会計決算報告

(2014年4月1日～2015年3月31日)

【収入の部】

単位:円

項目	実績	予算	前年比%	摘要
前期より繰越額	943,778	943,778	100.0	
〔会費収入〕	301,000	306,000	98.4	
正会員年会費	129,000	150,000	86.0	
賛助会員年会費(個人)	2,000	6,000	33.3	
賛助会員年会費(団体)	170,000	150,000	113.3	*1
〔寄付金収入〕	909,959	830,000	109.6	
法人・団体	465,000	550,000	84.5	*2
チャリティゴルフ	223,519	170,000	131.5	
個人寄付・その他	29,000	40,000	72.5	
役務収入	172,860	70,000	246.9	*3
受取利息	137	0	—	
雑収入	19,443	0	—	
収入計	1,210,959	1,136,000	106.6	
合計	2,154,737	2,079,778	103.6	

注*1.関係団体6団体、2企業。 *2兵庫腎疾患対策協会、旭化成ファーマ株式会社などの寄付金など。

*3 出前授業での講師料収入など。

【支出の部】

項目	実績	予算	前年比%	摘要
運営費(事務所)	841,361	850,000	99.0	
事務・消耗品費	75,341	80,000	94.2	
諸会費	57,000	40,000	142.5	
支払手数料	2,536	0	—	
通信・運搬費	106,948	160,000	66.8	
交通費	137,160	120,000	114.3	
会議費	51,102	80,000	63.9	
印刷費	93,686	150,000	62.5	*1
事務局経費	36,000	36,000	100.0	
总会費	52,728	90,000	58.6	
役務支出	182,600	50,000	365.2	*2
会計事務費	36,000	36,000	100.0	
雑費	10,260	8,000	128.3	
事業費	148,788	294,000	50.6	
事業・活動費	112,788	250,000	45.1	
HP作成・更新	36,000	36,000	100.0	
その他	0	8,000	—	
支出計	990,149	1,144,000	86.6	
予備費		935,778	0.0	
繰越金	1,164,588	0	0.0	
合計	2,154,737	2,079,778	90.9	

注 *1 IANC神戸、ヴィッセル神戸の「しおり」「市民フォーラムチラシ」印刷代など。

*2 外部講師に支払った費用(45,000円)と出前授業者に支払った費用(137,600円)。

第13回通常総会

2014年度(平成26年)監査報告書

私たち監事は、兵庫県臓器移植推進協議会の決算報告書、即ち、現金、郵便貯金、銀行預金通帳、郵便振替受払通知書、元帳、領収証などについて監査し、その結果、すべての経理処理手続きは公正、妥当と認められました。

2015年4月25日

兵庫県臓器移植推進協議会

監事 白木 利周 _____ 印

監事 米田 寛子 _____ 印

兵庫県臓器移植推進協議会
2015年度役員候補者

役 職	氏 名	所 属
会 長	都倉 邦明	ニューハートクラブ代表
副 会 長	○木村 勝	一級建築士
事務局長	○川瀬 喬	兵庫腎移植の会 役員
幹 事	守殿 貞夫	兵庫腎疾患対策協会会長
	福西 孝信	同上 副会長 坂井瑠実クリニック
	竹田 雅	神戸大学大学院大学医学部 泌尿器科学講座 非常勤講師
	松田 暉	公益財団法人神戸国際医療交流財団 理事長
	※西 慎一	神戸大学大学院大学医学部 腎臓内科教授
	※外山 博近	神戸大学大学院大学 医学部 肝・胆・膵外科学講座講師
運 営 委 員	○森 利孝	NPO 法人兵庫県腎友会 会長
	○外林 雅夫	(社) 兵庫県柔道整復師会 監事
	○下野 浩	NPO法人日本移植者協議会 理事長
	永井 徹	兵庫腎移植の会 役員
	堀内 正美	NPO 法人阪神淡路大震災 1.17 希望の灯り 代表
	○高橋 直義	坂井瑠実クリニック
会 計	※戸川裕加子	兵庫腎移植の会 役員
監 事	浅野 兵庫	兵庫県腎友会 事務局長
	米田 寛子	兵庫県腎炎・ネフローゼ児を守る会
相 談 役	米田 准三	京阪神興業株式会社 顧問

1. ○は企画委員を示す。※印は新委員を示す。
2. 今回、役員を退任される方は3名（大森吉弘幹事、高橋ひとみさん、白木利周監事）です。

2015年度活動基本方針

1. 臓器移植の普及・啓発活動

～臓器移植の正確な知識の普及啓発と

理解を深めることを第一に！～

(1) 市民参加の市民公開講座 講演会/シンポジウムの開催(年2回)

① 市民公開講座や講演会の開催(4月)

② 関係団体との協同で(10月頃)

(2) 若い年代への働きかけ ー従来の活動を通じてー

① 学校の授業参加(目標6大学)

② 地元の若いスポーツファンへの働きかけ(VISSEL神戸、INAC神戸)

③ GIFT OF LIFE 作品展の開催など(年1～2回)

2. 広報活動の充実

(1) ホームページ随時更新

(市民公開講座の案内・ボランティア募集など)

(2) MOTHER つうしん(年数回)発行

3. 会員の強化

第6号議案

兵庫県臓器移植推進協議会
2015年度 会計予算

【収入の部】

単位:円

項 目	予 算	実 績	前年比%	摘 要
前期より繰越額	1,164,588	943,778	123.4	
〔会 費 収 入〕	292,000	301,000	97.0	
正 会 員 年 会 費	140,000	129,000	108.5	
賛助会員年会費(個人)	2,000	2,000	100.0	
賛助会員年会費(団体)	150,000	170,000	88.2	*1
〔寄 付 金 収 入〕	880,000	909,959	96.7	
法 人 ・ 団 体	500,000	465,000	107.5	*2
チャリティゴルフ	200,000	223,519	89.5	
個人寄付・その他	30,000	29,000	103.4	
役務収入	150,000	172,860	86.8	*3
受取利息	0	137	0.0	
雑収入	0	19,443	0.0	
収 入 計	1,172,000	1,210,959	96.8	
合 計	2,336,588	2,154,737	108.4	

注*1.関係団体6団体、2企業。 *2兵庫腎疾患対策協会、旭化成ファーマ株式会社などの寄付金など。 *3 出前授業での講師料など

【支出の部】

項 目	予 算	実 績	前年比%	摘 要
運 営 費(事務所)	842,000	841,361	100.1	
事務・消耗品費	80,000	75,341	106.2	
諸会費	50,000	57,000	87.7	
支払手数料	0	2,536	0.0	
通信・運搬費	110,000	106,948	102.9	
交通費	130,000	137,160	94.8	
会議費	50,000	51,102	97.8	
印刷費	100,000	93,686	106.7	*1
事務局経費	36,000	36,000	100.0	
総会費	70,000	52,728	132.8	
役務支出	180,000	182,600	98.6	*2
会計手数料	36,000	36,000	100.0	
雑 費	0	10,260	0.0	
事 業 費	330,000	148,788	221.8	
事業・活動費	258,000	112,788	228.7	
HP作成・更新	36,000	36,000	100.0	
その他	36,000	0	—	
支 出 計	1,172,000	990,149	118.4	
予 備 費	1,164,588		0.0	
繰 越 金	0	1,164,588	0.0	
合 計	2,336,588	2,154,737	90.9	

注 *1 市民公開講座などの印刷代。 *2市民公開講座の講師料と出前授業に関連した費用など。

講師：小野 元（おの はじめ）先生

略 歴

1967年3月15日長野県生まれ

平成3年3月 聖マリアンナ医科大学医学部卒業、脳神経外科学教室入局

平成9年3月 同大学脳神経外科学領域にて大学院卒業 博士号取得

平成19年4月 同大学病院移植医療支援室副室長

平成24年4月 同大学脳神経外科講師、同大学東横病院脳神経外科副部長

資 格

日本脳神経外科学会専門医・指導医、日本脳卒中学会専門医

日本救急医学会専門医・指導医、日本移植学会認定医

インфекションコントロールドクター (ICD) 認定医

Advanced international course in transplant coordination 終了

(Spain Barcelona: Transplant Procurement Management)

学会活動

日本救急医学会学評議員、日本神経外傷学会学術評議員

日本移植学会移植コーディネーター委員会委員

日本救急医学会 脳死・臓器組織移植に関する委員会委員

日本臨床救急医学会学会員:移植医療における救急医療のあり方委員会委員

日本脳神経外科関東支部:脳死判定検討委員会委員

社会活動

厚生労働省:臓器移植に係わる普及啓発に関する作業班班員

日本臓器移植ネットワーク:提供施設委員会委員